

メーブルレター(16)

突然の初夏

待ちわびた春を楽しむ間もなく、一足飛びに初夏になりました。庭先で4~5センチも1日に伸びる葉にあっけにとられたかと思うと、雨の翌日は、長く伸びた木の枝の葉が鬱蒼と茂っていたりと、風景が朝が来るたびの変わります。街ゆく人の姿も、Tシャツやタンクトップで、真夏のようにです。

ケベックの季節は過激なのよ。だから人も過激。」

と言われたことがありました。

初夏の美しいモントリオール植物園の中にある日本館で3日間に渡りいけばなインターナショナルの定期華道展を開催し、大好評のうちに終わり(と信じているのですが)、ほっと一息いれてるところです。日本庭園で他の行事も行われていたせいか、開催中はともかくすごい人出でした。いけばなに興味を持つ人や、たまたまやってきた人や日本館のトイレにくる途中で寄った人と、目的は千差万別なのですが、どうにかいけばなを見て貰えたようです。

「私たちはポリスよねえ。」

とボランティアのメンバーたちと笑いながら嘆くほど、あっと驚くこともあります。花に触る子供、花器ごとひっさらおうとする人、花に触って微に入り細に入り観察する人(そんなに触ったら、いけばなが壊れる)など、見張りが大変です。挙げ句の果てに、生けてあったチューリップを引き抜くと口にくわえてフラメンコのポーズをして写真を撮る人、あ一世も末と、思うことも少なくありませんが、感動しながら眺めてくれる人も少なくありません。

さてさて、ドリトル先生は、人工股関節の手術後、この頃、やっとまともに二本足で歩けるようになりました。痛み止めの麻薬づけから抜けたころ、通常6週間後と言われている車の運転を、8日目に始めてしまいました。少し無謀ですね。仕事場訪問をし、買ったばかりの杖をつきつつ、お見舞いの花束を抱えて帰って来ましたが、激しい痛みのあまり、しばらく寝込んでしまったこともありました。若くて可愛いフィジオセラピストも、契約が終わり来なくなってしまい、当節は、ストレッチに熱があまり入らなくなったようです。忍耐力の限界の度に、時折無茶をしつつも、確実に快方に向かっているようです。ブルー色のセラミックの人工股関節のバイオニックな体で剣道もそう遠いことではないかもしれません。

治療中のドリトル先生に嬉しいニュースがありました。長年の剣道を通しての、海外での日本文化の伝承と発展及び文化交流の功績を認められ、旭日小綬章をいただいたのです。ゼロ以下のマイナスから剣道を始め、修行の傍らあちこちに道場を作り、若者達を育てあげるなど、長年地道に努力を続けてきただけに、感慨は深いようでした。

「本当に僕が貰っていいのだろうか。大したことはしていないのに、何だか気がひけるなあ」と照れくさそうにつぶやいておりました。

				在外外国人
賞賜	功労概要	主要経歴	(勲等・勲章)(褒章) ふりがな 氏名 性別・年齢	国籍 現住所
旭小	日本・フランス間の相互理解及び文化交流の促進に寄与	歌手・女優	ジェーン・マロリー・バーキン Jane Mallory Birkin (通称) 〔ジェーン・バーキン〕 (女) (71歳)	英国 フランス パリ市
旭小	オーストラリアにおける日本美術の紹介並びに日本・オーストラリアの芸術家育成活動の促進及び相互理解に寄与	現 アジア文化後援者 元 マイヤー財団会長 元 豪日交流基金副会長	シドニー・ベイリユー・マイヤー (男) Sidney Baillieu Myer (92歳)	オーストラリア ビクトリア州 ツーク市
旭小	カナダにおける日本研究の発展及び日本文化の普及に寄与	現 ヨーク大学文学部 人文学科教授 現 日加協会会員 (初代会長)	セオドア・ウィリアム・グーセン (男) Theodore William Goossen (69歳)	カナダ/ アメリカ合衆国 カナダ オンタリオ州 トロント市
旭小	日本・カナダ間の交流促進及び友好親善に寄与	現 全カナダ 剣道連盟会長 現 国際剣道連盟理事	クリスチャン・ドランジユヴィル (男) Christian D'Orangeville (72歳)	カナダ/フランス カナダ ケベック州 モントリオール市